

# 令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：出納総務課  
 担当名：財務会計制度担当  
 内線：5760

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B1	財務相談業務 A I 活用事業費		一般会計	総務費	総務管理費	会計管理費	出納運営費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令				宣言項目		
						分野施策		
1 事業概要 財務会計事務の適正な執行を確保するために必要な財務相談業務の一部に、人工知能(AI)を活用することで、利便性向上と業務の効率化を図る。 (1) F A Q等データ整備事業 委託契約額の確定による減額      △1,024千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア F A Q等データ整備事業      3,273千円 → 2,249千円 (ア) 初期投入データ作成      1,201千円 → 901千円 (イ) 類義語辞書の作成      85千円 → 0千円 (ウ) 正答率向上のためのチューニング      1,717千円 → 1,078千円 (エ) 運用テスト      270千円 → 270千円 (2) 事業計画 平成31年10月から情報システム課・総務事務センターが契約しているNTTコミュニケーションズのチャットボットシステムを利用し、A Iシステムによる財務相談を開始する。 (3) 事業効果 ア いつでも何度でも財務相談を行うことができる。 イ 財務会計システムとの窓口が一本化される。 ウ 年間を通して財務相談に一定の質が確保できる。 エ A Iと職員で分けて効率的に相談に対応できる。 (4) 補正予算の概要 委託契約額の確定による減額					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額								
決定額	△1,024						△1,024	2,249
現計額	3,273						3,273	